

大阪消防



年頭訓示
令和7年 大阪市消防出初式
秋の火災予防運動オープニングイベント

令和7年

2月号

No.899

都会のオアシス 観光ビル 大東洋

9F 中華料理 大東洋 最大270名
7F カブセルホテル（男性専用）
6F メンズサウナ＆スパ
5F 大浴場 露天風呂 快適空間
4F 本格派サウナ『ロクリュ』実施！
3F カブセルホテル（男性専用）
2F カブセルホテル（女性専用）
1F エントランス 総合受付
B1 レディスサウナ＆スパ
B2 岩盤浴＊豊富なリラクゼーションMENU
併設 梅田バッティングドーム リアルピッチャー！

代表番号 06-6312-7521

団体割引適用で割安！
※④を除きます

～消防人生をずっと補償～

一般財団法人全国消防協会 職員福利厚生事業

いざという時のために! 消防職員・消防退職者 そのための 保険

1 消防職員傷害保険 団体割引適用 30% 募集時期 7月～8月 1月～2月 2月～4月（新採用プラン）

2 消防職員医療保険 団体割引適用 30%（過去の損害率による割増10%適用） 募集時期 7月～8月

3 弁護のちから 団体割引適用 30%（過去の損害率による割増10%適用） 募集時期 7月～8月

4 年間保険料 救命救急士の専門業務も補償！ 4,000円 募集時期 1月～2月 7月～8月

5 消防職員がん保険 団体総合生活保険（がん補償） 団体割引適用 20% 募集時期 1月～3月

6 消防職員介護保険 団体総合生活保険（介護補償） 团体割引適用 20% 募集時期 1月～3月

7 消防退職者医療保険 団体総合生活保険（医療補償） 約40% 募集時期 1月～3月

こちらは概要のご案内です。各保険の詳細については、パンフレットをご参照ください。取扱商品、各保険の名称や補償内容等は引受け保険会社によって異なりますので、ご加入にあたっては、必ず「重要事項等説明書」をよくご確認ください。詳細は約款によりますが、保険の内容等についてご不明な点等がある場合には、取扱代理店までお問い合わせください。

全国の消防職員・ご家族の皆様とともに
全国消防保険サービス株式会社

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-9-16 日本消防会館12階 TEL:03-6807-5691（代）（受付時間：土日・祝祭日除く 9:00～17:00）

損害保険ジャパン株式会社 団体・公務開発部第三課 TEL:03-3349-5408（受付時間：土日・祝祭日除く 9:00～17:00） SJ24-10428 (2024/11/15)

<引受け保険会社> 東京海上日動火灾保険株式会社 広域法人部法人第一課 TEL:03-3315-4147（受付時間：土日・祝祭日除く 9:00～17:00） 24TC-004943 (2024年11月作成)

CONTENTS

大阪消防 2

表紙：令和7年大阪市消防出初式
での一斉放水

01：コンテンツ／災害概況

02：年頭訓示

04：令和7年 大阪市消防出初式

06：【職務】秋の火災予防運動
オープニングイベント

08：2025年大阪・関西万博

09：No more!事故～撲滅への道～

10：ケイボウタイムズ

12：ジョカツ！！

14：Just Do It！

16：救急いろは

18：実録!!調査鑑識

20：We are Rookies！

22：大阪の消防NEWS

24：落語DE火の用心

25：消防漢字ガール

26：市民表彰／救急安心センターおおさかだより

27：自衛消防隊紹介／女性防火クラブだより

28：一緒に備えましょ！災害いつなんどき

29：Another Voice～こちらは指令情報センターです～

30：秋の叙勳

32：現場に活かす!救急救命士国家試験問題

33：功績表彰

38：【職務】令和6年度 近畿支部消防法令違反
是正事例発表会

40：アニマル環状線／編集後記

大阪市の災害概況

◎火災概況

	建物火災				小計	車両	船舶	爆発	その他	合計
	全焼	半焼	部分焼	ぼや						
12月中件数	1	1	15	34	51	7	0	0	11	69
令和6年 12月末累計	13	19	169	373	574	47	1	2	95	719
令和5年 12月末累計	18	18	142	373	551	42	2	3	109	707
累計比較	▲5	1	27	0	23	5	▲1	▲1	▲14	12

◎救急概況

	救急出場
12月中件数 (概数)	26,033
令和6年 12月末累計	268,123
令和5年 12月末累計	263,089
累計比較	5,034

◎火災・救急以外の消防活動概況

	救助活動	危害排除	水防活動	その他の 消防活動
令和6年 12月末累計	4,628	1,333	3	1,192
令和5年 12月末累計	4,431	1,515	10	1,236
累計比較	197	▲182	▲7	▲44

令和七年 消防局長 年頭訓示

大阪市消防局長



橋口 博之

し上げます。

さて、大阪市内に目を向けてみると、うめきた（大阪駅北地区）の再開発や令和12年の開業を目指す夢洲地区の統合型リゾートの開発など、新たな賑わいの拠点が次々と生まれます。

夏場の猛暑や物価高騰など市民生活も大きく変容しておりますが、私達消防は市民サービスを安定的に供給するため、消防体制の強化、業務の効率化など「進化」が求められています。

現在、当局においても行政サービスのオンライン化など、デジタル技術活用を目的としたDX機器の導入や、最新鋭の機器と新たな消防情報システムを備えた消防指令情報センターの運用を控え準備を進めています。今年4月には松原市との消防指令業務の共同運用を開始するなど、連携・協力も推進しているところです。

また、発展するベイエリアへの消防力整備や地域住民・企業の災害対応能力の向上を図る施設整備も検討しております。自助・共助・公助それぞれの防災力の向上を図ることにより、市民が安心して暮らせる「災害に強いまち・安全な都市」を目指しています。

昨年を顧みますと、1月1日に令和6年能登半島地震が発生し、北陸地方に甚大な被害をもたらしました。また、9月には復興へ向けて歩みを進めていた石川県を記録的な大雨が襲い、河川の氾濫や土砂災害等により、多くの尊い命が失われました。この2つの災害に対して、当局からも緊急消防援助隊を派遣しましたが、過酷な現場環境の中、いずれの派遣活動においても被災地に寄り添った懸命な活動に徹し、負傷者を出すことなく活動を終えることができたことは、職員皆さんとの日頃からの災害に対する訓練などの備えはもちろんのこと、ご家族をはじめ支えてくださった方々のお力添えがあつてのことと存じます。この場をお借りしてあらためて感謝申

そして、いよいよ今年の4月13日から10月13日の184日間、此花区の夢洲において「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマとする「大阪・関西万博」が開催されます。会場には、世界150か国を超える国々の英知が結集され、未来に向か

た技術やサービスを紹介するパビリオンをはじめとする、様々なイベントが準備されています。当局としても、2月から全面的に運用を開始する大阪・関西万博消防

センターの設置をはじめ、万全の消防体制で臨んでまいります。

この万博は「いのち」をテーマに掲げ、世界がひとつつの「場」に集う機会となります。この万博をきっかけに多様な価値観が交流し合い、新たなつながりや創造を促進し、様々な危機を乗り越え、いのちの在り方や生き方を見つめ直すことで未来への希望を世界に示すことを目指すものです。

私達消防も、市民・同僚をはじめ他者を思いやる心と仕事への誇り、そして情熱を持つて日々の業務に取り組み、知恵を出し合いながら更なる「進化」を目指し、発展する大阪にふさわしい消防組織の実現に取り組んでいきましょう。

横山市長から伝えられた今年の市政方針にもあるように、消防局では、今後ますますの発展が見込まれる大阪にふさわしい消防組織の実現のため、令和7年大阪市消防局重点目標として、引き続き3つの項目を掲げています。

1つ目は、「安全文化の醸成と安全管理の徹底」です。

いかなる場合も安全を最優先とする組織風土への転換、そして「組織全体でより高いレベルの「安全文化」の醸成を目指してきましたが、昨年の職員負傷の発生状況を顧みましても、「文化の醸成」にはまだまだ取組が必要です。職員一人ひとりがこれまで以上に安全意識を高めて、これを習慣としていく必要があります。絶対に一人の職員も負傷させないという決意を新たに、職務を遂行してください。

2つ目は、「業務改善の励行」です。

以上の3つの項目を重点目標として、大都市・大阪に暮らし、訪れるすべての人の安全・安心を担う組織として、職員が一丸となつて、市民の「信頼と期待」に応え続けていきたいと思います。
結びに。

昨年は、日向灘で発生した地震に際して南海トラフ地震臨時情報「巨大地震注意」が発表され、大規模地震の危機が確実に迫つてきていることを改めて認識したところです。また、関東大震災から100年が経過し、本年は阪神・淡路大震災から30年を迎える節目の年となります。引き続き、市民生活に安全と安心を届けることができるように、消防使命達成への決意を新たに日々の業務に邁進されることを切立った取組が求められ、そのためには、職員一人ひとりが自発的に日頃の業務のやにお願いしまして、令和7年の年頭訓示とします。今年もよろしくお願いします。

り方を見直し、組織全体で改善に取り組む風土の醸成が必要です。
社会変容に対応し、より効率的で質の高い消防行政サービスを提供すべく、引き続き、職員一人ひとりが、その職務において業務改善を励行してください。

3つ目は、「人」を想う人材育成の推進」です。

市民の信頼と期待に応えるためには、市民が求めるものを感じ、考え、理解した上で最適な消防行政サービスを提供していく必要があります。そのためには、決して自分本位に行動するのではなく、市民はもちろんのこと、共に働く同僚や上司、後輩といった仲間のためなど、常に自分以外の「人」を想い、「人」のために汗をかき、尽力できる職員であり続けなければなりません。すべて職員は、自身の立場と役割に求められているものを常に意識し、「人」のため日々たゆまぬ研鑽に励み、各所属においては「人」を想い、輝ける消防職員の育成に努めてください。



令和7年
大阪市消防出初式

令和7年1月5日（日）



秋の火災予防運動 オープニングイベント



なぜ書道パフォーマンス？

印象に残る形で「火の用心」を幅広く伝えたい！

多くの方が子どもの頃から親しみがあり、視覚的なインパクトもある書道パフォーマンスで全ての世代へ印象に残る「火の用心」を訴えかけようと考え、「静岡書道パフォーマンスアワード 2023」で銅賞を受賞されている大阪府立大手前高等学校書道部に協力を依頼しました。

ステージイベントで伝える「火の用心」！

大阪府立大手前高等学校書道部のパワー溢れる書道パフォーマンスからステージイベントが始まり、縦3m×横4mの特大半紙に令和6年度大阪市防火標語と「火の用心」への学生たちの想いを揮毫（きごう）していただきました。

パフォーマンス終了後には作品をステージ上へ掲出し「火災予防一日PR大使」任命式を実施しました。



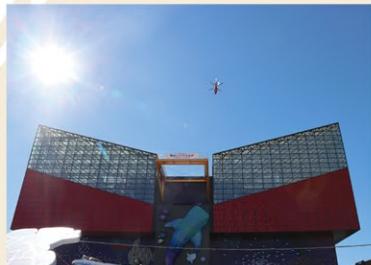
市民の皆さんに火災予防や災害への備えなどについて再認識していただくための秋の火災予防運動（11月9日～11月15日）にあたり、令和6年11月9日（土曜日）、天保山ハーバービレッジ（海遊館及び天保山マーケットプレース）において、秋の火災予防運動オープニングイベントを開催しました。一日PR大使としてお迎えし、書道パフォーマンスを披露していただきました。また、予防課（調査鑑識）による出前講座（火災実験）、消防ヘリや大型ブロアーによる火災想定訓練、訓練用消火器による消火体験等で、来場された皆さんに火災予防を再認識していただきました。



書道パフォーマンスに続き、ステージではトラッキングやカセットボンベからの発火実演を交えた出前講座を実施し、来場された皆さんに、日常生活で起こりえる火災の危険性について分かりやすく伝えました。



海遊館からの出火を想定した火災想定訓練



海遊館の屋上から煙が発生
消防ヘリ(なにわ)が上空を
旋回し情報収集



大型プロアーを用いた
大量放水による消火



ジンベイザメモニュ
メント横に懸垂降下
で緊急脱出



消防体験コーナー

消防体験コーナーでは、大型
プロアーや子どもも防火衣を着用
して記念撮影ができるミニ消防
車の展示、訓練用消火器による
消火体験等のブースを設けまし
た。

また、火災に関するクイズに
答えていただいた方に火災予防
一日PR大使からキーholder
をプレゼントし、火の用心に対
する関心を深めていただきました。



天保山大観覧車で 「秋の火災予防運動」をPR

令和6年11月9日(土)から11月
15日(金)までの秋の火災予防運動実
施期間中、天保山大観覧車に令和6年
度大阪市防火標語「言うたやん 燃え
たら消える 思い出も」を映し出し、
「火の用心」を広報しました。



大観覧車へ映
し出した様子
はこちら↓



さいごに

今回の秋の火災予防運動オープニングイベント
では、書道パフォーマンスなどのステージイベン
トや消防体験コーナーでの消火体験などで、参加
いただいた多くの市民の皆さんに、「火の用心」
の大切さを伝えることができました。

3月1日からは、春の火災予防運動が始まります。今後も、市民の方々へ「火の用心」の大切さ
を伝えることができるよう、努めて参ります。

書道パフォーマンス
の作品は、令和7年1
月31日まで 消防局1階
正面玄関に掲出し、多く
の方々にご覧いただ
きました。



開催まであと67日です!!

※(令和7年2月5日現在)

みなさん、こんにちは！

大阪・関西万博の開催まで2か月余りとなりました。

この記事をご覧になつておられる皆さんはきっと、大阪・関西万博の開催を今から待ち遠しく感じていることと思います。

これまでの大坂消防の記事で、大阪市消防局の消防体制について幾度となく触れてきましたが、大阪・関西万博の「コンセプトである「未来社会の実験場」に則して取り組んでいるもの一つに、株式会社モリタホールディングス（以下、「モリタHD」という。）との共同研究開発があります。今回はモリタとの共同研究開発の取組について紹介したいと思います。

株式会社モリタホールディングスとの連携協定

モリタHDは、大阪・関西万博の安心安全に寄与するため、最新鋭の消防車両等の協賛と共に、今回の万博を契機として未来社会における最適な消防活動の実現を目指しています。

一方、当局も、大阪・関西万博に来場する方々をはじめ、大阪市民の安全安心を確保するには、從来の消防活動からさらに一步進んだ消防活動を検討し、実践していくことが重要と考えており、そのことが大阪市をさらに「災害に強いまち・安全な都市」にすることを感じていたところです。大阪・関西万博をきっかけに、大阪・関西万博のテーマである「いのち輝く未来社会のデザイン」にふさわしい消防活動を実現すべく、また、人々の命を守るというお互いの最大の目的を実現するため、当局とモリタHDは連携協定を締結しました。



提供：2025年日本国際博覧会協会



共同研究開発について

連携協定を締結して、現在モリタHDと取り組んでいる主な内容は次のとおりです。

- 1 災害現場活動の最適化に向けたシステム開発と検証
- 2 消防隊員の安全性向上に向けたシステム開発と検証
- 3 E-V火災に対する安全で効率的な消火戦術及び機器の研究
- 4 E-V消防車両の実用化に向けた研究と開発

未来消防にふさわしい消防活動実現のため、今日この日にも未来へ想いを馳せながら共同研究開発を続けています。次回も引き続き、モリタHDとのより具体的な取り組みについて紹介したいと思います。

おわりに

今回はモリタHDとの協力体制について紹介いたしました。「人々の命を守る」ことはいつの時代も消防が担う最大の責務として変わることはありませんが、それを果たすための方法については社会の変遷とともに常にアップデートし、最適な手段を見つけ出す不断の努力が必要不可欠であると大阪市消防局は考えております。また次号でお会いしましょう。

No more ! 事故 ～撲滅への道～

119番通報を受けた際、安全かつ迅速に出場することで、いちはやく災害現場へ駆けつける消防車両。

消防車両は、安全に現場へ到着してこそ、最大限の活動が実施できます。

このコーナーでは、各署で実施している交通事故防止への様々な取組や対策を紹介していきます。

今月は、住之江消防署の取組について紹介します。



住之江消防署 交通事故防止推進チームのメンバー

住之江区の通行ポイント

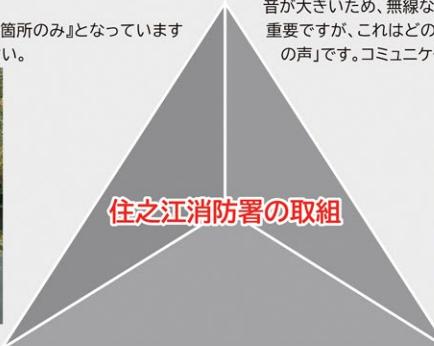
住之江区は、東西に広く、大阪市内で最大の面積(2068km²)を有しています。区内は、住宅地域特有の狭隘な道路から工業、商業地域などの広い道路まで様々な道路があり、乗用車のみではなく大型車の往来も非常に多い地域です。

その中から今回紹介したいのは、南港地区の住宅地域『南港ポートタウン』です。南港ポートタウンの面積は1km²(京セラドーム約30個分)で、敷地内には共同住宅が約60棟、その他に商業施設や教育施設があります。全域が原則『ノーカーボーン』として進入車両は限られており、道路は片側1車線で時速20kmの速度制限が設けられていますが、停車車両などが多いため通行には注意が必要となります。緊急執行の際、特に注意しないといけないのは、走行車線と反対車線とともに停車車両があり、その死角から車両が走行してくることがあるため、車内ではコメントリードライブを徹底するとともに、マイクを活用した注意喚起を積極的に行っています。

さらに、この地域への車両進入路は『東側ゲートの一箇所のみ』となっていますので、南港地区への災害出場の際は特に注意してください。



ポートタウン内停車車両(通行時の注意点)



訓練中のレッドヒッポ

交通事故防止への取組

住之江消防署における交通事故防止は、活力ある職場推進チーム内の交通事故防止推進チームが主となって取り組んでいます。

令和5年度には2つの項目について重点的に取り組みました。1つ目は、各注意ポイントにおけるコメントリードライブ実施例の動画作成、2つ目は管内危険箇所マップの作成です。動画は、安全を確保したうえで実際に走行中の様子を撮影し、文字や言葉だけではなく目で見て確認できる、理解しやすいものを作成しました。この2つの動画とマップを各職員へ配付し、各々が注意ポイントや危険箇所を確認できるようにすることで、交通事故防止を再度徹底するための意識づけを行いました。

令和6年度には新たな取組として、機関員が走行中に隊長、隊員へ伝えたりことを記入するための記録簿を作成し、毎当務記入してもらっています。この取組は、機関員が練習者でも若年層でも意見を発信しやすくなるために、職員同士のコミュニケーションを図ることを目的としています。

お互いに伝えやすい環境を作ることで職場の風通しが良くなり、「ちょっと」と言いにくい「あ」が無くなることで交通事故の発生防止、はたまた、不祥事の撲滅へと繋がっていくのではないかと考えます。



作成された動画の一部



機関員が記入する記録簿

無事故チャレンジ達成日数(令和6年12月末)

北	都島	福島	此花	中央	西	港	大正	天王寺	浪速
2	46	206	48	311	616	351	12	697	87
西淀川	淀川	東淀川	東成	生野	旭	城東	鶴見	阿倍野	住之江
184	3	426	323	5	19	240	119	147	654
住吉	東住吉	平野	西成	水上					
72	2	4	245	347					

企画課 服務指導からのコメント

動画を活用した交通事故防止対策は、実際の状況を視覚的に体験できるため、文字や口頭では伝わりにくい情報を理解するのに効果的です。住之江消防署の取組の一つである「コメントリードライブ実施例の動画」は、走行中に職員が実施すべきポイントや注意すべきポイントを具体的に把握するのに有効であり、さらには、動画を活用することで、交通事故防止対策をよりリアルに感じ、職員の意識を高める効果が期待できます。皆様の所属でも、このような動画を活用した交通事故防止対策に取り組んでみてはいかがでしょうか。

ケイボウタイムズ

～警防課の「いま」を伝える～

第10回 新作戦室

(警防課〈計画〉)

災害現場での活動を支える「警防部 警防課」。
「ケイボウタイムズ」では、毎号、警防課の各担当による
「この時期だから伝えたい」旬なネタを掲載するほか、
警防課が取り組む施策や事業についてお伝えします。

今回は、そんな新作戦室の機能についてご紹
介します。

新しくなった作戦室

①実践型電子作戦テーブル

実践型電子作戦テーブル（図①）、以下、「作戦テーブル」は、新作戦室の中央に配置されている機器で、2台のうち1台はインターネットに接続しており、事前登録したウェブサイト等（気象情報、電気やガス、鉄道の運行状況等）を即座に表示することができます。もう1台の作戦テーブルは、消防活動を円滑に行うことを支援する独自の通信ネットワークである消防情報システムに接続されており、発生した災害事案一覧や残存消防隊数などを把握することができます。

2台の作戦テーブルの画面は、いずれも大型表示装置（図②）に映し出すことが可能で、また、スマートフォンのように入力操作による直感的な操作ができるのも特徴で、情報の整理から共有までを一元的に管理できる、いわば作戦室のハブとなる機器です。

作戦室は、地震、風水害の他、社会的に影響の大きい災害が発生した場合や特別警戒時等において任務別の班を設置し、情報の収集・整理を行い、活動方針等を決定する場所となります。

令和7年の消防情報システム更新に伴い、平成20年の消防局庁舎開庁後、初めての大規模更新となつた新作戦室には、実践型電子作戦テーブルなど最新の機器が導入されました。

新作戦室の運用



図 新作戦室のレイアウト(消防局7階)

②大型表示装置

作戦室の前方に配置された大型表示装置（図一②）は、55インチのモニターが縦に4画面、横に8画面、合計32画面により構成されています。従前の作戦室のモニターと比べると約8倍の大きさで、新作戦室のどこからでも表示画面を確認することができるなど、視認性が大きく向上しました。



実践型電子作戦テーブルと大型表示装置

大型表示装置の画面には、作戦テーブルの情報の他、市内3か所に設置された高所カメラ及び消防ヘリからの映像を映し出すことができます。

また、紙媒体の情報を表示することができると書画カメラなども導入しています。さらに、表示する情報を32画面のディスプレイに自由に割り当てて表示することができ、効率的な情報の共有が可能となっています。

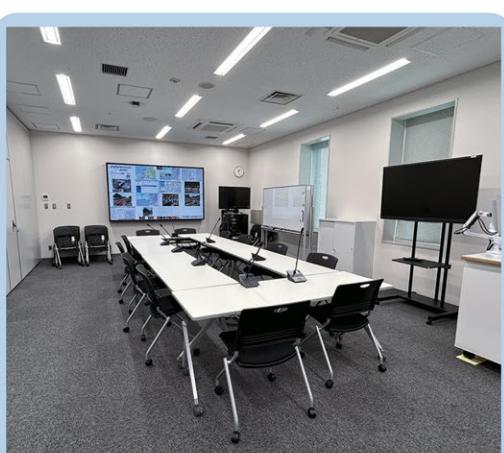
③会議スペース

新作戦室内には、可動式の間仕切り壁を活用することにより、必要に応じて会議スペースを設けることができます（図一③）。

また、会議スペースの前方には、大型表示装置と同じ情報を選択して表示できるテレビ会議用モニター（図一④）が設置されており、この画面を活用することで、迅速な災害状況の把握及び消防力の早期分析並びに活動方針の決定が可能となります。加えて複数の場所をテレビ会議で繋ぎ、最新の情報を共有しながら検討等を行うことができます。

おわりに

新作戦室はいかがでしたでしょうか。この新作戦室は令和5年10月からの試験運用期間を経て、令和7年4月から新指令情報センターとともに本運用となります。警防課では、新作戦室の機能を最大限に活用できるよう関係各課と連携し、今後発生が危惧される大規模災害に備えていきます。



会議スペースと前方のテレビ会議用モニター

『ジョカツ!!』

男女共同参画や多様性の社会といっても、
まだまだ女性が少ない我々の消防という職場。

その中でキラリと輝いている女性の活躍や
取組にフォーカスした【ジョカツ!!】。

不定期ではありますが、いろんな話題をお届けしていきます。

Vol.3



規制課保安担当の品川広子
と申します。予防課の井上司
令補からバトンを引き継ぎま
したので、自分なりの「ジョカツ」に
ついて書きたいと思います。

☆採用から出向まで

私が採用された平成14年当時、女性職員の配属は日勤からというのが一般的で、私も最初は、予防担当として勤務していました。日勤として勤務を続けながら、結婚・出産を経験し、直接自分の手で人の命を守りたいという思いから、子どもが小学生になったタイミングで救急隊を希望しました。

救急隊員として5年間勤務し、その後、令和4年4月に、大阪府立消防学校へ救急教官として2年間出向することになりました。



大阪府立消防学校教官の皆さん

☆特別教育 女性活躍推進研修始動！



大阪府立消防学校の女性教官と学生

彼女たちの中には、救助隊や救急隊になりたいと希望している中で、男子学生との体力差への悩みを持つ学生や、結婚や出産などのライフイベントにより、生活が変わることで自分のキャリアがどうなるのか想像もつかず不安になる学生もたくさんいます。そんな学生たちに自分の今までの経験や感じたこと、困難を乗り越えた時のことなどを話すなど、一緒に解決策を考え、女子学生をサポートしていました。

大阪府立消防学校では救急と予防の授業を担当していましたが、女性教官は授業以外に、不安や悩みを抱える女子学生に対するフォローも行います。

☆教官として

大阪府内の消防本部の規模は様々です。ロールモデルがないことから、結婚を機に退職することが当たり前になつていて本部もあります。女性活躍がなかなか進まない状態でした。そこで、消防大학교의 第7回女性活躍推進コースを受講した経験から私が担当となり、大阪府立消防学校の特別教育として、女性活躍推進研修を立ち上げることになったのです。

女性活躍推進研修 受講スケジュール

		1時限目	2時限目	3時限目	昼食	4時限目	5時限目	6時限目	7時限目	8時限目	
	9:00~	9:20~10:10	10:20~11:10	11:10~12:00	12:00~12:45	12:45~13:35	13:35~14:25	14:35~15:25	15:25~16:15	16:15~17:05	~17:30
2月16日 (金)	入校ガイダンス開講式	オリエンテーション	女性活躍推進セラフコーチング研修	昼食	ハラスマント研修 グループディスカッション		先輩女性消防吏員とのディスカッション			閉講式	
講師	学校教官	学校教官	ペアリンク 土元 紀子講師		大阪府内消防本部の女性消防吏員	大阪府内消防本部の女性消防吏員		学校教官			

研修の最大の目的は、大阪府内の女性職員のネットワークを作ること。この目的は、たくさんの考え方を知り、自身のキャリア形成に役立てほしいという思いから考えられたものでした。私が目指したのは、一日の研修で、5日間実施される消防大学校の女性活躍推進コースのような横の強い繋がりのある形にできるだけ近づけることで、そのために研修生同士のディスカッションを研修の中心としました。研修では全体のファシリテーターを勝田育子さん（現 大阪府立消防学校教頭）にお願いし、他の講師は大

阪府内の女性職員と女性教官が行いました。午前中は外部講師をお招きし、「セルフコーチング研修」、午後からは「ハラスメント」についての講義を下野紀子さん（現 北消防署南森町出張所司令）にお願いし、ハラスメントの事例についての意見交換を行いました。また、ディスカッションでは、事前にテーマを研修生に知らせ、当日まで意見を考えてもらいました。



女性活躍推進研修受講風景

☆ 経験を通じて

教官、研修担当として、いろいろな本部（局）の女性職員と多く関わったことで、女性活躍にはまだ多くの課題があると感じました。女性活躍は女性だけでは叶いません。研修で出した意見を男性職員とも共有し、お互いを理解することが必要だと思います。

消防大学校の研修受講や大阪府立消防学校の教官の経験を通して私が感じたことは、「外」に出ることの大切さ

です。私自身、いろいろな人たちと交流するなかで、視野を広く持てるようになり、そこから勉強をすることで今までになかった考えが出てきました。これからは、すべての人にチャンスが平等に与えられ、前向きに働くことができるような組織が増えていってほしいと思います。



消防大学校の同じ班のメンバー



女性活躍推進研修受講後の集合写真

3回目となつた今回の「ジョカル」、「いかがでしたか。次回は、どのような経験からお話を伺えるのでしょうか。ぜひご期待ください。

Just Do It!

第11回 初心に帰り、さらなるステップアップを！

高度専門教育訓練センター



谷本 佳紀

今月の担当教官(谷本)のひとこと

3年目研修を担当して感じたのは「一人一人が自分の信念を持って自立している」ということ。私自身も同じ若年層職員として、大阪市消防局と一緒に盛り上げていきます！

職員に求められる能力は多岐にわたりますが、組織で働く人に共通して求められる能力は、大きく「コンセプチュアルスキル（概念化能力）」「ヒューマンスキル」（対人関係能力）、「テクニカルスキル」（業務遂行力）の3つに分類されます。また、これらの能力が求められる度合は、図に示すように職位等により異なります。

職位が高くなるにつれてコンセプチュアルスキルの比重は高まっていきますが、ヒューマンスキルの比重は高まっていますが、ヒューマンスキル

職員に求められる能力の三分類

3年目研修ミニ講座

今月は、特別教育の一つである3年目研修について取り上げます。

3年目といえば、大阪市消防局人材育成基本方針が定める強化対象職員としての最終年にあたります。未経験業務への挑戦が多くなるとともに、後輩職員への指導を通して自己のスキルアップが求められるようになります。そこで、本研修のカリキュラムは、指導に必要となる基本的な技術や知識を再確認できる内容としました。

ここでは、講義「人材育成」で取り上げた「職員に求められる能力」について解説します。

◆コンセプチュアルスキル（概念化能力）
知識や情報などを体系的に組み合わせ、複雑な事象を概念化し、物事の本質を把握する能力。総合的な情勢判断と政策決定を行う能力でもあります。



図 職位ごとに求められる能力
ロバート・カツが提唱した「カツモデル」を基に作成

ルの比重は変わらず、全ての階級・役職・キャリアに必要とされています。

◆ヒューマンスキル(対人関係能力)

職場の内外を問わず相手をよく理解し、人間関係を構築しながら、目標に向けて業務を進めていくことができる能力。

◆テクニカルスキル(業務遂行能力)

業務を進める上で必要な知識や技術。

特別教育 3年目研修

第61期 令和6年10月7日(月)～9日(水)
第62期 令和6年10月22日(火)～24日(木)
第63期 令和6年10月28日(月)～30日(水)

【講義内容】

- 服務規律・交通事故防止(企画課 服務指導)● メンタルケア・ハラスメント対策(人事課 厚生)● 火災調査研修「実況見分」(予防課 調査鑑識)● 査察「市民対応」(予防課 特別検査)● 火災予防(予防課 予防)● 文書管理(総務課 法務)● 警防「安全管理」(訓練センター)● 人材育成「キャリアデザイン」(訓練センター)● 接遇「マナーの基本」(訓練センター)

【実技】

- 救急訓練(訓練センター)● 警防訓練(訓練センター)

ヒューマンスキルの7つの要素

ヒューマンスキルの高いメンバーが働く組織では、コミュニケーションが円滑であり、お互いの信

頼関係も強くなり、自ずと風通しが良く、一緒に協力しあってより良い成果を創り上げていこうという機運が生まれます。
また、ヒューマンスキルには、次の7つの要素があるとされます。どれも必要な能力になりますので、自己研鑽に励み、それぞれの能力を向上させていきましょう。

◆ヒューマンスキルの7つの要素

- ・リーダーシップ
- ・コミュニケーション能力
- ・ネゴシエーション能力
- ・プレゼンテーション能力
- ・コーチング能力
- ・ヒアリング能力
- ・向上心

「大阪市消防局人材育成基本方針」に、人材育成やキャリア形成についての詳細が記載されています。必ずチェックしてください。

- 庁内ポータル➡所属ポータル➡消防局
高度専門教育訓練センター➡03研修
➡02人材育成関係
➡02大阪市消防局人材育成基本方針

研修生からの声 —アンケート結果から—

まずは与えられた仕事を好きになる

本研修の講義「人材育成」の中で、「自分の好きな仕事を求めるよりも、与えられた仕事を好きになることから始めよ」という、稻盛和夫氏(京セラ、KDDI創業者)の言葉を紹介しました。消防職員として様々な経験を積む中で、自身の希望とは異なる業務に携わることもあります。与えられたことに対し全力で取り組み、多くの知識や技術を身に付けて、今後の成長につなげていきましょう。

本研修のアンケートには、「今後、後輩指導をしていく際のコミュニケーションの取り方や指導の方法を学べた」「3年の間に忘れていたことを再確認でき、これから携わる業務の基礎知識を学べてよかったです」「基本的な知識や技術の根拠を教わることができ、今後の自身のモチベーション向上に繋がった」など、前向きな声が多くありました。また、「苦手意識があつた指揮班任務における作戦卓への記入要領や火災調査時のカメラ撮影について学ぶことができてよかつた」など、満足度が高かったことがうかがえる回答が得られました。

本研修のアンケートには、「今後、後輩指導をしていく際のコミュニケーションの取り方や指導の方法を学べた」「3年の間に忘れていたことを再確認でき、これから携わる業務の基礎知識を学べてよかったです」「基本的な知識や技術の根拠を教わることができ、今後の自身のモチベーション向上に繋がった」など、前向きな声が多くありました。また、「苦手意識があつた指揮班任務における作戦卓への記入要領や火災調査時のカメラ撮影について学ぶことができてよかつた」など、満足度が高かったことがうかがえる回答が得られました。

救急隊研修について

はじめに

令和6年10月1日（火）から11月22日（金）にかけて、市内全消防署で救急隊研修が行われました。

本研修は、年に1回、救急業務のさらなる質の向上に資することを目的として行われるもので、3期目となる本年の研修から、各消防署の救急研修担当リーダーが主体となって企画することになり、今回は集団災害発生時の研修を行いました。

ここでは生野消防署で実施された救急隊研修を紹介します。

救急研修担当リーダーとは

「救急研修担当リーダー」は、各消防署の救急教育の柱として位置付けられており、救急隊員の知識技術の向上を図ることを目的に設置されたものです。市内25消防署に2名ずつ配置され、全50名が活躍しています。

集団災害に関する知識を広げる 座学研修

座学研修では、集団災害の現場対応力を高めることを目的として、表で示したCSCA TTT（令和5年12月号 大阪消防「救急いふは」にも詳述）をはじめ、基礎的な知識から実現場での活動要領を再確認しました。

表 災害現場対応の7つの原則「CSCA TTT」

C	Command & Control	指揮と統制
S	Safety	安全
C	Communication	情報伝達
A	Assessment	評価
T	Triage	選別
T	Treatment	処置・治療
T	Transport	搬送指示

プロジェクト等を活用した図上訓練では、規定の活動要領を基に、組織的な活動を

円滑に行うための流れや各任務の役割について再確認し、参加隊員間で意見交換を行いました。

実現場さながらの想定訓練 －参加隊員の奮闘－

本訓練は、通り魔事件を再現したもので、スーパーにおいて店員が負傷者を発見し、「複数人負傷者が発生している」という通報に始まり、最終的には重傷者が3名、軽症者が1名発生したという想定で行われました。ブラインド型訓練で進められ、緊迫した状況下での安全確保や情報伝達、トリアージの重要性を体感する内容となりました。

現場到着した救急隊員は、犯人がまだ現場にいるとの情報がある中、安全面に配慮する等、緊迫した状況下で対応にあたりました。また、ムラージュシール（傷やあざ等を模したシール）の使用や、出血痕を再現するなど、実現場をイメージしやすい工夫を行つた上で、臨場感のある訓練が行われました。

生野消防署歴代の救急研修担当リーダーに聞いた 「救急研修担当リーダーを経験して思う一言」



大王 隆彦
(現リーダー)

ワンフォー
オール



奥森 敦司
(現リーダー)

鍛錬千日之行
勝負一瞬之行



金井 宏明(司令補)
溝口 浩司(司令補)



一致団結が皆
を救う！
隊員の熱意に
感謝



座学研修



想定訓練



振り返りミーティング

多数の傷病者が発生する災害では、救助隊、消防隊、救急隊、指揮班の全ての隊が連携し、一致団結して対応することが不可欠です。過去の集団災害事案でも情報伝達の課題が確認されており、今回も継続的な研修の必要性を再認識 A T T T の「C (Communication)」である情報伝達について、活発な議論が行われました。

集団災害時にまず重要なのは初期対応で、後の活動のスムーズさを左右します。C S C A の確立以降では、トリアージポストの設定の可否や3 T 隊の振り分け、病院への受入要請を行うタイミング等、経時的に考慮すべき事項がいくつも存在します。実現場では、時間がタイトな中で、優先度の高い事項を確認し実行しなければならず、振り返りミーティングでは隊員間で意見が分かれる場面もありました。

振り返りミーティングで 活発な意見交換

しました。

今回の訓練を通じて、隊員一人一人が前向きに学ぶ姿勢を持ち、今後も継続的に学び続ける意欲が高まることは、大きな成果と言えます。私たちの取組が、より多くの市民の安全を守ることを願います。

おわりに

集団災害の発生原因は、多重交通事故、犯罪、熱中症、群衆事故など多岐にわたります。主体的に訓練を企画・実施することは、現場対応力の向上にもつながり、隊員の責任感と実践力を育むとともに、集団災害への柔軟な対応力を高める貴重な機会です。

漏電火災

Vol.30



「調べて、広めて、市民を守る。」



漏電とは

電気が本来の通り道を外れて、外部に流れ(漏れ)出る現象をいう。



配電用柱上変圧器

一次側
(電源側)

引込線

漏電（屋外から）のイメージ図

漏電点

ラス網

出火点

モルタル

接地点

壁内の木材

水道

漏電経路



トタン瓦棒葺き



トタン波板



トタンとは？
正式には「亜鉛メッキ鋼板」といい、薄い合板に亜鉛をメッキした板状の素材をいうよ。

POINT!



ラスモルタル



実録!! 調査鑑識



漏電のポイントが少し分かってきたかな？電気なので、やはり金属製の屋根や壁が大きく関係しているね。この漏電の三要素についてもう少し詳しく説明するね。

漏電点

電線等の絶縁が破壊（破れる等）し、**金属製建材等（屋根や壁）と接触**することが、漏電点のポイントである。しかし、必ずしも電線が直接これらに触れる場合だけとは限らず、金属管、アンテナ支線等の**金属製部材や有機材（木やプラスティック）**のグラファイト化部分を経由して漏電することもある。雨漏りや水漏れ、風が影響して電線に接触して漏電することもある。【漏電点】を見つけるのはかなり難しい。※漏電遮断器が設置されていれば漏電火災は防げるが、漏電点が漏電遮断器より一次側（電源側）の場合は作動せず防止できない。

出火点

火災が始まった場所が【出火点】であり、通常は【出火点】が最初に判明する。出火しやすい部分は、漏洩電流が比較的集中して流れる箇所であり、①ラス網の継ぎ目②金属管とラス網の接触箇所③釘で止められたトタン板の合わせ目、等の場所があげられる。漏電点は1つでも、多数の分岐経路を経て2つ以上の接地点から地中に流れるのが普通で、【出火点】は複数になる場合がある。また、【漏電点】や【接地点】がそのまま【出火点】になることもある。特に、グラファイト化によって誘発された場合や、釘または鉄板が電線被覆に食い込んで漏電が発生した場合、漏電点で出火するケースが多い。

接地点

ガス管や水道管、消火栓の配管、建物の構造鉄骨など、建物から連続して地中に埋設された**金属が接地物**となるのが一般的である。場合によっては、隣接建物あるいはさらに離れた建物で接地されていることもある。これらの接地物とラス網、壁体トタン、電線管などの建材との接触箇所が【接地点】となるが、接地点は壁体の中や土壤の中にある場合が多く、実際には特定は極めて困難である。【接地点】が判明しない場合は、テスターで出火点近くの**金属建材の接地抵抗を測定**して接地の事実を明らかにする。



壁内で、このようにラス網の網目が浮き出てくるのも漏電の特徴なんだ！ラス網に電気が流れジュール熱が発生したため。



トタンの釘止め部分（木づり）で電流が集中して、釘の部分だけがこのように炭化、焼失するんだね。



漏電点を見つけるのに、家の周囲を徹底的に見ろと言われたことがあります！



※テスターで抵抗値を計測



接地点を見つけるのはかなり難しくて、実際の現場でも見つけられないことはあるんだ。判明しない時は、このようにラス網との抵抗値をテスターで計測するんだ。



漏電火災が疑われる場合、焼きしているトタンの釘は注意して見ること！漏電により焼け細っていることがあるんだ。



初任教育生
所属研修で奮闘!!



現在入校している全本部とは
なりませんが、それぞれの所属
での学生たちの奮闘ぶりのひと
コマをご覧ください！

中には、学校でのカリキュラムには含まれていない資器材に
触れたり、要領を教えてもらつ
たりした学生もあり、まさに所
属研修ならではといった一面も
多く見られました。

本部によって3日間の研修内
容は様々で、今月号も非常に
ぎやかな1ページに仕上がりま
した。

12月4日から3日間に渡り、
所属研修が実施されました。



大阪市消防局



自動式心マッサージ器



ネックカラー装着
(外傷処置)



バックボード固定
(外傷処置)



屈折担架



大阪南消防局



豊中市消防局



摂津市消防本部

豊中市・摂津市・箕面市合同
指令管制業務研修



北大阪消防指令センター



箕面市消防本部



高槻市消防本部



岸和田市消防本部



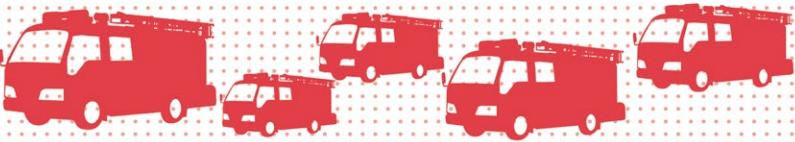
堺市消防局



枚方寝屋川消防組合消防本部



消防本部と消防署の
組織と業務内容について…



池田市消防本部 小型水槽付消防ポンプ自動車 (ST車)を購入

池田市消防本部では、令和6年度に小型水槽付消防ポンプ自動車（以下「ST車」という。）を購入しました。このST車は、600ℓの水槽及びCAFS装置を搭載したCD-I型の車両となります。

今年度の車両整備により、狭隘な地域の火災現場にも対応しやすく、積載水による迅速な消火活動が行えるST車が増えことで、円滑な消防活動が行えると考えております。

また、これまでのST車更新にあたり、消防隊員の省力化を目的に、電動アシスト付ホースカーや動力昇降装置、資器材の収納スペース確保のための片側吸管等さらなる発展を目指して車両更新を行っております。

今年度は、車両上部に登るための梯子の角度を調整し、安全な昇降を可能としました。

この様な細かな艤装にもこだわり、今後も時代の変化に対応した車両更新を行い、複雑化・多様化する災害から、市民の安全・安心を守っていきます。

岸和田市消防本部 お仕事体験イベント「みらいのたからばこ 2024 in 大阪」に出展！



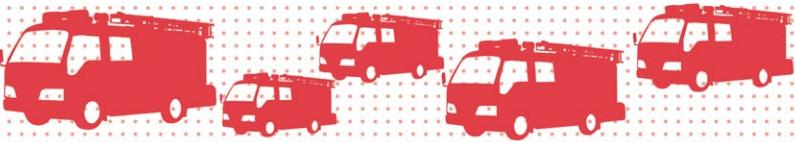
岸和田市消防本部は、令和6年11月9日10日の2日間、たくさんの子どもたちに消防のことを知ってもらうため、インテックス大阪で開催された、お仕事体験ができるイベント「みらいのたからばこ2024in大阪」に出展しました。

2日間で17,646名の来場者のあった大規模なイベントで、たくさんの子どもたちに消防の仕事に触れてもらう場となりました。

当本部は、国連の掲げるSDGsの一環として役目を終えた消防ホースで、キーホルダーや財布を作ってもらいました。

当日は、子どもだけでなく保護者の方々も興味を示し「これホースなん!?」と驚き、真剣な表情でボタンを留めて、最後に岸和田消防オリジナルのスタンプを押して楽しんでくれました。

たくさんの子どもたちに消防の業務をPRでき、充実した2日間を過ごしました。



東大阪市消防局

東大阪市総合防災訓練に参加

令和6年11月9日に花園中央公園の多目的広場で【東大阪市総合防災訓練】が開催され、東大阪市消防局及び消防団は災害発生時の実動訓練と防災フェアに参加しました。

実動訓練を通じ、各種関係機関の適切な役割分担と相互協力を確認することにより災害発生時に円滑に活動できるよう、関係機関の連携強化に努めました。

防災フェアでは、当市消防局のキャラクターである「消防ミライちゃん」や「粉末くん」も登場し人気を集め、カラビナ付きの笛や防災に関するチラシ等を配布し、防災への関心を少しでも高く持っていただけるよう啓発することができました。

消防団による救命講習コーナーも大盛況で終えることができ、大変有意義なイベントとなりました。

今後も、様々なイベントを通じ、市民の方々に防火や防災のことについて関心を持つてもらえるように、創意工夫しながら啓発し「災害に強いまちづくり」を目指してまいります。

吹田市消防本部

中高層建物火災を想定した
警防技術鍛成会を実施



吹田市消防本部では、令和6年10月31日及び11月1日に今年度4月に開設した吹田市総合防災センター（通称：DRC Suita）で「令和6年度吹田市消防本部警防技術鍛成会」を実施しました。

本訓練は、中高層建物火災発生時における迅速かつ安全な人命救助及び消火活動の習得・体得を主眼とし、災害発生時における部隊活動能力及び安全管理能力の向上を目的に実施しました。

その中でも、「はしご車を活用した人命救助活動及び消火活動技術の習熟」、「はしご隊と消火隊が連携した活動能力の向上」を重点目標としました。

訓練想定は、「自署管内の中高層建物上階の居室から出火し、火点室ベランダに要救助者1名の逃げ遅れがあるもの。」とし、2日間にかけて市内4署の警防係計8係が日頃の訓練成果を披露しました。

本訓練を通じて得た学びを活かして今後も訓練を重ね、引き続き災害対応能力の向上に努めてまいります。

今回のお漸『足上がり』



えー、皆さま、今月も真っ先にお読みいた
だき、ありがとうございます。「そなえ
亭恐妻」でございます。

今回紹介するのは「足上がり」というお漸。
雇い人などが解雇されることや出入り職人などが出入りを差
しとめられることを「足上（あしあがり）」と言ったそうです。
舞台となりましたのは「中座」。慶安5年（1652年）、中央
区道頓堀に建てられた劇場で、当時大坂に3つあった大芝居
小屋のまんなかにあつたため中芝居と呼ばれ、角の芝居（現
角座）とともに大坂の代表的な歌舞伎小屋として栄えました。
平成11年（1999年）に閉館となり、跡地には飲食テナント
ビル「中座くいだれビル」が建っています。

落語 DE 火の用心



さて、前述のとおり平成11年に閉館した中座ですが、解体工事中の平成14年（2002年）に出火して隣接するビルや法善寺横丁の店舗へ延焼して大火災となりました。さらに、この火災以降、復興作業が続けられていますが、その後、再建を果たしました。もう20年以上も前のことなんですね。

お漸は、ある大店（おおだな）の芝居好きの番頭さん、これまた芝居好きの丁稚の定吉をお伴に連れ、お茶屋の芸妓をはべらせて中座で芝居見物。先に帰ると言う定吉に、自分の居場所を旦那さんに尋ねられたら「番頭は播磨屋さんのところで碁を打っていると言え。」と小遣いをぎらせます。定吉が店に帰ると案の定番頭さんの居場所を尋ねられたので、教えられるとおりに答えると「播磨屋さんは今さつきまでここに居た。番頭は本当はどこへ行つたんや。」と旦那に詰められ…。



*炎上する中座に放水している様子

【旧中座火災概況】



出火日時	出火場所	名称	用途	負傷者
9月9日 3時10分頃	中央区 道頓堀 1-7-19	旧中座 (解体中)	演劇場	5名
り災程度				損害額(千円)
1. 鉄骨煉瓦一部鉄筋コンクリート造瓦葺モルタル塗4階建演芸場 (解体中建物)において、1,762m ² 焼損218m ² 表面焼損。 2. 他13棟958m ² 焼損、638m ² 表面焼損。 3. 他14棟破損。				343,206

*大阪市消防局消防年報



さて、今月の消防落語は、昨年からにご紹介させていただいている、わたくし、そなえ亭恐妻の創作小漸「立入検査」の続々々編でございます。防火防災のことに全然触れていないと非難轟々の一方で、ドカンドカン笑っていただいている方もいると確信しております。是非、お楽しみください。



チ上方言葉講座

「行きし(帰りし)」

【意味】

「行きし」は、行きかけ・行きしな・行く途中という意味。帰る途中なら「帰りし」。

【使用例】

「なあなあ、行きし(帰りし)にコンビニ寄ろうや。」

消防 漢字 ガール

Fire Fighter Kanji Girl



今月の漢字は地震の「震」で～す。昨年はお正月から能登半島地震が発生して、建物倒壊や大規模火災、津波により半島北部の輪島市、珠洲市などで甚大な被害が出ました。うちの消防署からも先輩方が17人も派遣されましたヨ。大阪でも市域に影響を与える地震として内陸活断層による地震と南海トラフで発生する海溝型の地震が想定されています。皆さんも地震への対応力を強化しましょ、オーッ!

さてさて「震」は、音読みでは「シン」、訓読みだと「ふる（う）」、「ふる（える）」って読みます。画数は「15画」で部首は「雨（あめ、あめかんむり）」です。

※訓読み⇒()の中は「送りがな」



「雨」と「辰」で雷鳴が物をふるわせる、ひいては「ふるう」という意味を表すそうなんですが、この「辰」はもともと二枚貝の大ハマグリがふるえる形を表した「蜃（シン）」が変化したもので、一説によると昔はハマグリの動きを占いに使って地震の予知にもハマグリが使われていたことが由来とか。ほんまか～い（貝だけに。）！



ということで、今月はこれでおしまい。

あと、後輩で予防担当の〇〇君。カッターシャツを一週間洗わないで着たおすのはやめなさい、と言いたい。

【震】

意味：ふるう。ふるえる。ゆれ動く。



【今月の警防担当司令の迷言】

「昨日、百貨店にうちのんと娘と行ってバレンタインやから言うてぎよーさんチョコレート買わされたんやけど、あの「ゴデバ」のチョコレートで、めちゃくちゃ高いな。」（「ゴデバ」で♥笑）



功績概要

令和6年10月10日14時頃、高層マンションのバルコニー部分から火災が発生。激しい煙と炎が立ち上がる中、居住者の「火事だ！助けて！」との声を聞き、すぐさまマンション住人の中林唯さん、古山智佳さんと管理人の佐藤憲さんたちが協力して消火器を持ち寄り、14本の消火器で初期消火活動を行い、同じくマンション住人である芦川竜童さんが119番通報を実施しました。近隣住人の皆さんによる初期対応によって被害を最小限にとどめることができました。まさに毎年実施している消防訓練の成果が実火災に発揮された現場でした。

ここで注目すべきは、「助けて」の一聲で、皆が協力し合える関係性と、相互扶助の精神による素晴らしい連携行動です。これら一連の行動に敬意を表して、住人の方々、管理人及び管理組合に対し、北消防署長から感謝状を贈呈させていただきました。

\#7119/ 救急安心センターおおさか だより

「動物咬傷(こうしょう)」にご注意を



2月に入りまだまだ厳しい寒さが続いているますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。2月と言えば「節分」や「バレンタインデー」などの行事がありますが、今回は2月22日に定められている「猫の日」にちなんで「猫」に関する話題をお届けします。

「猫の日」とは1987年に制定された記念日で、猫の鳴き声「にゃんにゃんにゃん」の語呂合わせで2月22日に定められました。まずは、救急安心センターおおさか（以下、「当センター」という。）に寄せられた猫に関する相談をご紹介します。

55歳女性（家族からの相談）

3時間ほど前に飼い猫に左腕を咬まれた。腫れはないが痛みが強い。

→当センターでは、救急車は必要ないが今すぐの病院受診が必要と判定し、救急病院を5件案内。

このように動物に咬まれた外傷のことを「動物咬傷」と言います。動物咬傷で1番多いのは犬咬傷で、2番目が猫咬傷となっています。猫の歯は肉食動物として進化しており、犬歯が非常に鋭いのが特徴です。そのため猫咬傷は、刺入部が小さいわりに深く奥まで刺さっていることが多く、免疫不全や免疫が低下している患者（糖尿病、肝・腎機能障害など）では傷口からの感染が重症化することもあり、注意が必要です。

今回紹介したような動物咬傷をはじめ、突然のケガで「救急車を呼んだ方がいい？」「今すぐ病院に行った方がいい？」「近くの救急病院はどこ？」「応急手当の方法は？」など悩んだときは、#7119または06-6582-7119にお電話ください。



救急車を呼ぶか？病院に行くか？
#7119または06-6582-7119
救急安心センターおおさか

救急安心センター着信件数(令和6年12月)

総着信件数(1日あたりの件数)	37,466件(約1.209件)
対前年同月比	8,450件増加

医療法人相愛会 相原第二病院

自衛消防隊紹介

自衛消防隊長
川上 繼正

相原第二病院には、毎日多くの患者様が利用されていることから、有事の際には私たち自衛消防隊の働きが重要です。利用される皆様が、安心・安全に利用できるよう、防火防災意識の向上に努めてまいります。



相原第二病院は、大阪南の玄関口であるJR天王寺駅から南へ徒歩10分の位置に立地しており、昭和14年に創業。その後、昭和24年に現在の相原第二病院を開設し、昭和39年に救急指定病院に指定されました。



地域包括ケアシステムへの参画や近年ではコロナウイルス感染症への対応など大阪市南部地域の医療に大いに貢献し続けています。

同院の自衛消防隊は、常日頃から高い防火、防災意識で自主防災に取り組んでおり、令和5年度、令和6年度の阿倍野自衛消防技術競技会では、優

秀な成績を収めています。隊員の方々の訓練に対する熱意、士気は非常に高く、動作も機敏であり、我々消防職員の目線から見ても、非常に頼もしく、頼りになる存在です。

自衛消防協議会が実施している行事等にも積極的かつ熱心に参加するなど、自衛消防隊の模範となる組織です。

淀川区女性防火クラブは、平成3年に淀川区地域振興会女性部を主体として結成されました。

現在は18連合か

ら構成され、年間を通じて防災研修会や防災訓練への参加、防災施設の見学会などの活動を行い、積極的に地域防災力の向上や推進に取り組んでいます。

令和6年9月には、人と未来防災センターを訪れ、阪神・淡路大震災の教訓を思い起こし、地域防災力の向上の重要性を再認識することができました。

また、応急手当の普及啓発にも力を入れており、各連合単位で応急手

当の講習会を開催し救命技術の習得に努めています。女性防火クラブは地域防火・防災の重要な役割を担つており、火災や地震等の災害発生時には、地域に根差した女性の方々による活動が非常に大きな力となります。

淀川区は世帯数、人口ともに市内で最も多いまちとなり、これまで以上に「自分たちの地域は自分たちで守る」という強い信念と連帯意識の下、火災や災害に強い安心・安全なまちづくりのため、各地域の防火・防災の備えを万全にすべく取り組んでいきます。



一緒に備えましょ！

災

害

いつなんどき



使ってる？大阪防災アプリ！

みなさん、大阪の防災アプリはもちろんダウンロードされてますよね。
そしてアプリをお持ちの方、使い方はバツチリですよね。
ドキッとしたそこのあなた！
今すぐアプリをゲットして、開いてみましょう。

何ができる？大阪防災アプリ

防災アプリをインストールしていると、災害時に次のようなことが可能です。

- 災害避難所などの災害関連施設、被害想定をいつでも確認
- プッシュ通知で迫る危険にすぐに気づく

また、災害時以外に使える機能も充実しています。

- 雨雲レーダー搭載で最新の気象情報をキャッチ
- 備蓄品のチェックリスト及び買い物リストを作成

さらに「あそぶ・まなぶ」機能があり、楽しく防災について学べます。

- 防災クイズ
「水害編」「備蓄編」など7種類のカテゴリがあり、小学生向けのやさしい問題から過去の災害の知識を問う難易度が高い問題まで！
- 防災パズルでは「広域避難場所」や「津波避難ビル」に指定されている建物を学べます。パズルやクイズをクリアするとレベルが上がり、新しいパズルの画像が表示されます。



いかがでしたか？災害時はもちろん、普段から使用できる機能が満載の大阪防災アプリ。
しばらく使っていない方は、災害時にスムーズに使用できるようにこの機会に一度開いてみましょう！

大阪防災アプリの紹介ページはこちら



★ダウンロードはこちらから★



Android

iOS

★ おまけの○×クイズ ★

Q1 大阪防災アプリは英語に対応している

Q2 雨雲レーダーは30時間先の予想まで見ることができる

答えは大阪防災アプリの紹介ページを見てね！

Another Voice

- こちらは指令情報センターです -

「指令情報センターの役割」
公式YouTubeにて放映中!



Vol.8

— 音声指令の使い分けについて? —

庁舎内に流れる出場指令や警防情報音など、声を聞いたことはあるけど、どんな業務をしているのかなんとなく知らないしな・・・、あんまり関わりないし興味はあるけど聞きにくいな・・・。

そんな指令情報センター業務に対する疑問や質問などにざくばらんに回答し、指令情報センターをさらに理解していただくため「Another Voice」を掲載します。

指令情報センターを身近に感じていただき、協力しながらよりよい現場活動につなげていきたいと思います。

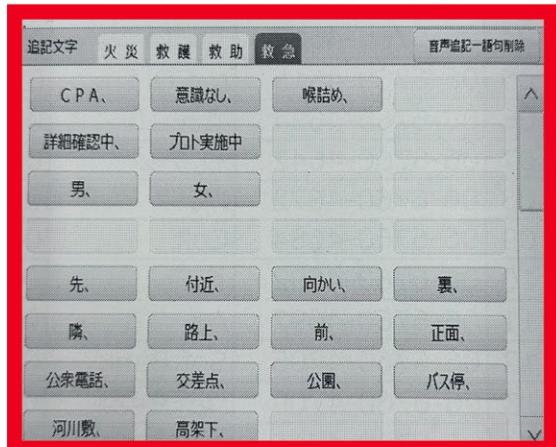


消平



橘高 竜成
司令課 指令情報センター 消防士長

新消防情報システムの音声追記画面



橘高

消平

橘高

消平

橘高士長はじめまして。
指令には自動音声で指令される時と肉声で指令される時がありますよね?
指令時の音声について教えてください。

そうそう。
これは指令管制官が1つの音声言語にインットネーションを合成して作成してあるねん。対象物の名称が変わった時に変更しないとあかんねんけど、インットネーションは作成したセンター員に委ねられてるから許してや。

自動音声は男性の声で流れますよね。
たまたまにインットネーションが変な対象物もあつたりして。

なるほど。それで素早く隊を指令することができるんですね。火災指令は肉声での指令が多いですがどうしてですか?

それは、音声追記っていうのがあってそこからデフォルトであるものを選択してるねん。CPAや重症事案を思わせるキーワードがあれば音声追記で[CPA、意識なし、詳細確認中]等を選択して、住所が確定すれば詳細は確認できなくて、先に隊を出すようにしてるんですよ。

消平

橘高

消平

橘高

消平

そうだったんですね。分かりました。
救命連携活動の指令時に流れるCPAとか詳細確認中の自動音声は、どういう仕組みなんですか?

なるほど。そうなんですね。
肉声での指令音声は少なくなるんですか?

少なくなると思うけど、それも状況次第やな。
例えば、火元住人や関係者には49マルや世帯情報、出火時の状況などを細かく聴取するためには自動音声を主に使うし、通行人や目撃者には聴取できる事項が少ないから肉声で流すこともありますねん。いずれにしても、指令管制官はできる限り早く詳細な情報を聴取して、1秒でも早く指令できよう心掛けてるから消平くんも1秒でも早く出場準備して、現場で余裕を持った活動ができるように頑張ってな。

分かりました。ありがとうございました。

第43回危険業務 従事者叙勲

おめでとうございます。

第43回危険業務従事者叙勲受章者として、

次の方々がその栄誉に輝かれました。



瑞宝双光章
元消防監
冀好伴
(64歳)



瑞宝双光章
元消防監
中村学
(64歳)



瑞宝双光章
元消防司令長
松尾政信
(65歳)



瑞宝双光章
元消防監
津川京司
(63歳)



瑞宝单光章
元消防司令
古川尚志
(67歳)



瑞宝单光章
元消防司令長
西村豊
(65歳)



瑞宝单光章
元消防司令
西野健二
(67歳)



瑞宝单光章
元消防司令
鳴田修
(67歳)



瑞宝单光章
元消防司令
松田正人
(67歳)



瑞宝单光章
元消防司令
松窪伸一
(67歳)



瑞宝单光章
元消防司令
宮本哲哉
(67歳)



瑞宝单光章
元消防司令
溝口達夫
(70歳)



瑞宝单光章
元消防司令
久保伸一
(67歳)



瑞宝单光章
元消防司令
領家正典
(67歳)



瑞宝单光章
元消防司令
山本哲章
(68歳)



瑞宝单光章
元消防司令
山口智久
(67歳)



瑞宝单光章
元消防司令
植田博之
(67歳)



瑞宝单光章
元消防司令
伊敷忠夫
(67歳)



瑞宝单光章
元消防司令
和多田茂
(67歳)



瑞宝单光章
元消防司令
北野寛
(67歳)



瑞宝单光章
元消防司令
神田博
(67歳)



瑞宝单光章
元消防司令
梅川康藏
(65歳)

現場に活かす！救急救命士国家試験問題

救急救命士を目指す者が挑む国家試験。その中から、救命士だけではなく災害現場で活動する全ての隊員が知識として身につけておくべき内容を紹介していきます。今月は集団災害発生時に実施するトリアージについて理解していただき、いつ発生しても対応できるようにしておきましょう！

第45回（令和4年3月）D問題

コンサート会場で群衆雪崩発生との通報を受け、救急出動した。

救急隊到着時、先着した警察官によって約20名が救出されていたが、重なった群衆の中からうめき声が聞こえ、さらに多数の傷病者がいる様子だった。指揮官の指示によりSTART法（変法）で20名の一次トリアージを実施した。

最も優先して救急搬送すべき傷病者はどれか。1つ選べ。

1. 10歳未満男児。歩行できるが「ママー」と泣き叫んでいて会話はできない。
2. 10代女性。歩行できず座り込んでいるが会話は可能である。呼吸数24/分、橈骨動脈は触れる。
3. 20代男性。歩行可能、呼吸数32/分、右上肢に挫滅創あり、活動性出血は認めない。
4. 40代女性。歩行できず、腹痛を訴え、呼吸数36/分、橈骨動脈は弱く触れる。
5. 60代女性。不動、意識JCS300、用手的気道確保を行ったが自発呼吸は認めず、頸動脈触知できない。

ヒントレベル

用語の説明

● トリアージ

災害医療におけるトリアージとは、傷病者の優先順位を以下の4つに区分し、色によって識別させる。

赤(区分I)：緊急治療群・最優先治療群

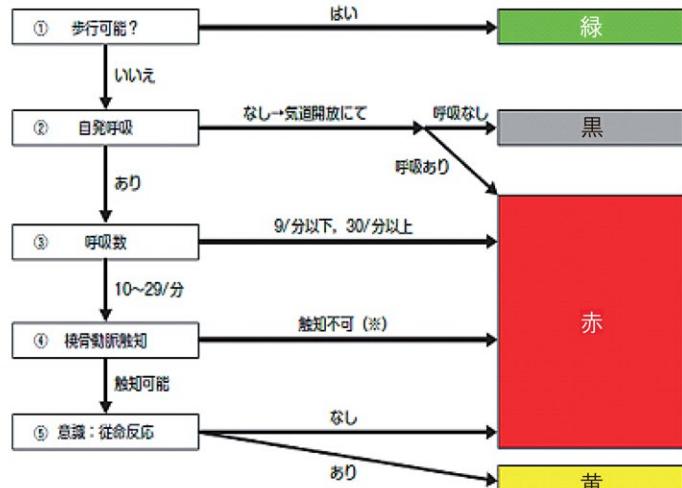
黄(区分II)：非緊急治療群・待機的治療群

緑(区分III)：軽処置群・保留群

黒(区分O)：不処置群・救命不能群・死亡群

トリアージ区分I(赤)に医療資源をもっとも早く、かつ重点的に割り当てることが原則である。

災害時に突然生じる圧倒的多数の傷病者に対応するため、歩行の可否や簡便な生理学的評価により迅速に分類する。わが国では、右記のSTART法でトリアージを実施している。



解答・解説

「改訂第10版 救急救命士標準テキスト」（株式会社へるす出版）より転載

解答 4.「赤」と判断

START法では上記の図のように、①歩行可能かどうか、②自発呼吸があるかどうか、③呼吸数、④橈骨動脈を触知するかどうか、⑤簡単な指示に従うかどうか、の順に評価する。（←救急以外の隊員も覚えておくポイント）選択肢1と3は歩行可能なため緑、選択肢2は黄、選択肢5は気道確保しても呼吸がないため黒と判断する。選択肢4は呼吸数が30/分以上のため赤と判断する。治療の優先度が最も高く、直ちに病院搬送が望ましい状態である。

(参考・引用 株式会社へるす出版「第45回 救急救命士国家試験問題 解答・解説集」)

表彰 令和6年12月13日付け

救急活動(賞与)

淀川消防署 1部東三国救急隊

消防司令補 塩見 大助
消防士長 日高 弘貴
消防士 立石 雄祐大

消防司令補 四方 亮
(現・都島消防署)
消防士長 岡田 燃也
消防士 上岡 祐己

(現・生野消防署)

令和6年6月9日、淀川区の共同住宅で発生した救急事案において、現場到着後、傷病者がC.P.A.であることを確認したため、直ちにC.P.R.を開始した。現場は活動スペースの確保が困難であったため、C.P.R.を継続しながら傷病者を救急車内へ収容した。救急車内収容後、速やかにC.P.R.を開始した。なお、傷病者は現場において自己心拍が出現した。これら一連の活動により、傷病者の良好な予後に大きく貢献した功績による。

救急活動(賞与)

港消防署 2部港小型タンク小隊

消防司令補 林 哲也
消防士長 見浪 直希
消防士 須場 佳祐

消防司令補 四方 亮
(現・都島消防署)
消防士長 岡田 燃也
消防士 上岡 祐己

令和6年7月23日、港区の路上で発生した救急事案において、現場到着時、バイスターが傷病者に対し胸骨圧迫を実施しており、傷病者を観察した結果、傷病者がC.P.A.であることを確認したため、直ちにC.P.R.を開始するとともに、ビデオ喉頭鏡を用いた気管挿管による気道確保を実施した。2回目の除細動を実施後、静脈路確保を実施したところ、傷病者に自己心拍が出現したため、人工呼吸のみを継続し、適切に傷病者を医師に引き継ぎ、傷病者の良好な予後に大きく貢献した功績による。

救急活動(賞与)

北消防署 1部南森町小型タンク小隊

消防司令補 橋本 英典
消防士長 定松 宏
消防士 古賀 大雅
消防士 坂本 葉乃

消防司令補 島津 原人
消防士長 後藤 慎司
消防士 森田 凌平

令和6年8月4日、北区の飲食店で発生した救急事案において、現場到着後、傷病者がC.P.A.であることを確認したため、直ちに救命連携活動隊を増強要請し、C.P.R.を開始した。除細動パッドを貼付し心電図を解析したところ心室細動の波形を確認したため除細動を実施するとともに、食道閉鎖式エアウェイによる気道確保を実施した。その後も計3回の除細動を実施し、救急車内に収容したところ、傷病者に自己心拍及び自発呼吸が出現したため、補助呼吸を継続し、適切に傷病者を医師に引き継ぎ、傷病者の良好な予後に大きく貢献した功績による。

救急活動(賞与)

浪速消防署 2部恵美須救急隊

消防司令補 林 哲也
消防士長 見浪 直希
消防士 須場 佳祐

消防司令補 四方 亮
(現・都島消防署)
消防士長 岡田 燃也
消防士 上岡 祐己

令和6年8月4日、北区の飲食店で発生した救急事案において、現場到着時、バイスタンダーが傷病者に対し胸骨圧迫を実施しており、傷病者を観察した結果、傷病者がC.P.A.であることを確認したため、直ちにC.P.R.を開始した。傷病者は、バイスタンダーが付近建物から持参したAEDのパッドが既に貼付されており、傷病者を観察した結果、

令和6年8月3日、浪速区の店舗で発生した救急事案において、現場到着後、傷病者がC.P.A.であることを確認したため、直ちにC.P.R.を開始した。現場は活動スペースの確保が困難であったため、C.P.R.を継続しながら傷病者を救急車内へ収容した。救急車内収容後、速やかにC.P.R.を継続した。なお、傷病者は現場において自己心拍が出現した。これら一連の活動により、傷病者の良好な予後に大きく貢献した功績による。

救急活動(賞与)

住吉消防署 1部万代救急隊

消防司令補 林 哲也
消防士長 見浪 直希
消防士 須場 佳祐

消防司令補 四方 亮
(現・都島消防署)
消防士長 岡田 燃也
消防士 上岡 祐己

令和6年8月4日、北区の飲食店で発生した救急事案において、現場到着時、傷病者を観察した結果、傷病者がC.P.A.であることを確認したため、直ちにC.P.R.を開始した。傷病者は、バイスタンダーが付近建物から持参したAEDのパッドが既に貼付されており、傷病者を観察した結果、

消防司令補 田邊 剛

消防士長 榊木 萩兵

消防士 浅桐 卯月

こと」及び「急激な燃焼拡大時には緊急退避可能であること」を確認したため、放水で発生した救急事案において、現場到着後、傷病者がCPAであることを確認したため、直ちにCPRを開始した。除細動パッドを貼付し心電図を解析した。

令和6年8月7日、住吉区の共同住宅で発生した救急事案において、現場到着後、傷病者がCPAであることを確認したため、火元建物北側への延焼阻止を実施した。こ

れら一連の活動により、被害の拡大を最小限に抑え、市民の負託に応えた功績による。

救急活動(賞与)

西淀川消防署 1部西淀川小型タンク小隊

消防司令 輪形 大志

消防士長 緒方 督樹

消防士長 富川 陽介

消防士 守安 陸

消防士 阪本 証悟

住之江消防署 1部加賀屋小型タンク小隊

消防司令 森 貴志

消防司令補 西村 裕

消防士長 北尾 享佑

消防士長 橋本 証悟

令和6年8月7日、住吉区の共同住宅で発生した救急事案において、現場到着後、傷病者がCPAであることを確認したため、直ちにCPRを開始するとともに、除細動パッドを貼付し心電図を解析した。心室細動の波形を確認したため、除細動を実施するとともに、救命連携活動

隊を実施するとともに、食道閉鎖式エアウェイによる気道確保を実施した。傷病者搬出中に2回目の除細動を実施した後、傷病者を救急車内に収容した。救急車内収容後、傷病者に自己心拍が出現したため、自動式人工呼吸器による適切な呼吸管理に努め、適切に傷病者を医師に引き継ぎ、傷病者の良好な予後に大きく貢献した功績による。

火災防ぎよ活動(賞与)

住之江消防署 1部平林指定消火隊

消防司令補 泉 慶暁

消防士 井口 翔

消防士 高見 駿

消防士 小林 龍藏

令和6年8月10日、住之江区の倉庫で発生した火災現場において、災害点南東側に現場到着後、火元建物からは黒煙が噴出しており、東側から平林指定消火隊が屋内進入することを確認した。火元建物の関係者から西側にも入口があることを見取したため、西側へホース延長を実施し、西側から屋内進入した。屋内進入後、放水を実施し主火力を制圧した。さらに、排煙作業を実施するとともに、他

隊に対し、以後、開口部を破壊する必要がない旨を無線にて周知した。これら一連の活動により、被害の拡大を最小限に抑え、市民の負託に応えた功績による。

救急活動(賞与)

鶴見消防署 1部鶴見第1救急隊

消防司令 西岡 努

消防士長 入江 駿

消防士 宇野 謙祐

令和6年8月10日、住之江区の倉庫で発生した火災現場において、災害点南東側に直近消火栓部署後、早期に1線2口の放水体制を確立し、火元建物から黒煙が噴出する中、東側から屋内進入した。倉庫内の燃焼状況から、「即消可能である

令和6年8月11日、西淀川区の駅構内で発生した救急事案において、現場到着時、バイスタンダーが傷病者に対し胸骨圧迫を実施しており、既に駅のAEDにより除細動を2回実施されていることを観察した結果、傷病者がCPAであることを確認したため、直ちにCPRを開始するとともに、自隊のAEDを用いて心電図を解析した。除細動の適応であったため除細動を実施し、CPRを継続した。救急隊到着後も、救急隊と連携しながらCPRを継続し、搬出協力を実施した。なお、傷病者は現場において自己心拍及び自発呼吸が出現した。これら一連の活動により、傷病者の良好な予後に大きく貢献した功績による。

救急活動(賞与)

旭消防署 2部旭第2救急隊

消防司令補 小林 宏祐

消防士長 尾崎 揚介

消防士長 江見 晃太郎

令和6年8月15日、旭区の共同住宅で発生した救急事案において、現場到着時、バイスタンダーが傷病者に対し胸骨圧迫を実施しており、傷病者を観察した結果、傷病者がCPAであることを確認した。

直ちにCPRを開始するとともに、除細動パッドを貼付し心電図を解析した。心室細動の波形を確認したため、除細動を実施するとともに、食道閉鎖式エアウェイによる気道確保を実施した。CPRを

令和6年8月14日、鶴見区の一般住宅で発生した救急事案において、現場到着後、傷病者がCPAであることを確認したため、直ちにCPRを開始した。除細動パッドを貼付し心電図を解析したところ、心室細動の波形を確認したため、除細動を実施するとともに、救命連携活動隊を増強要請した。その後も計3回の除細動を実施し、傷病者を救急車内へ収容した。救急車内収容後、傷病者に自己心拍が出現したが、自発呼吸が出現しなかつたため、食道閉鎖式エアウェイによる気道確保を実施し人工呼吸を継続しながら、適切に傷病者を医師に引き継ぎ、傷病者の良好な予後に大きく貢献した功績による。

継続しながら救急車内に収容したところ、傷病者に自己心拍及び自発呼吸が出現したため、補助呼吸を継続し、適切に傷病者を医師に引き継ぎ、傷病者の良好な予後に大きく貢献した功績による。

火災防ぎよ活動(賞与)

生野消防署 1部生野小型タンク小隊

消防司令 濑尾 成生
消防士長 鳥居 高也
消防士 久保 徹馬
消防士 水原 幸輝

令和6年8月16日、生野区の一般住宅で発生した火災現場において、灾害点南西側に直近部署後、南を除く3方向に延焼危険があることを確認した。なお、火元建物周囲から火炎の噴出はなく、玄関扉が施錠中であったため、内部の逃げ遅れの確認及び燃焼状況の確認を優先することを決定した。救助隊が玄関扉の破壊作業実施後、玄関から屋内進入した。屋内進入後は救助隊と連携して検索活動を実施した。指揮本部から警戒筒先の配備が完了した旨の無線連絡を受けた後、放水と排煙を繰り返し主火力を制圧した。これら一連の活動により、被害の拡大を最小限に抑え、市民の負託に応えた功績による。

火災以外の災害現場における救助活動(賞詞)

淀川消防署 2部淀川特別救助隊

消防司令 上野 正張
消防司令補 森 賢一
消防士長 宮本 弦
消防士長 山岸 友佑

令和6年8月17日、淀川区の河川で発生した水難事故において、現場到着後、

指令場所から約100メートル下流の川岸から約10メートル離れた位置で、水面に顔だけを出して流されている要救助者を発見した。河川の流れを考慮し、入水場所を決定後、水難救助操法第3法により進入隊員が入水し、要救助者を確保した。要救助者に安全帶を縛着し、地上の隊員と進入隊員が連携を取り、要救助者を川岸まで牽引した後、折りたたみ式はしごで作成したタラップを使用した介添え救助により要救助者を安全に地上へ救出した功績による。

火災現場における救助活動(賞与)

西成消防署 1部西成救助隊

消防司令補 和倉 伸
(現・警防部警防課)
消防士長 嶋峨 康彦
消防士 中川 皇太郎

令和6年8月25日、西成区の共同住宅で発生した火災現場において、現場到着時、1階の玄関部分から激しく火炎が噴出し、上階へ延焼危険がある状況であった。火元建物の西側に至り、救助隊の検索活動を支援するため、援護注水態勢を確立し、救助隊とともに屋内進入した。救助隊の援護注水及び必要最小限の消火活動を実施し、迅速に共有廊下部分の検索を完了し、濃煙が充満している最奥の部屋の室内検索を実施したところ要救助者1名を発見した。救助隊と連携しながら抱え搬送により要救助者を迅速に屋外へ救出した功績による。

110番通報を指示し、浮き輪を持つて救出に向かった。高波により要救助者の発見が困難な状況であったが、岸にいる協力者に要救助者の方向を示してもらうことで、水面に顔だけを出している要救助者を発見した。要救助者が水没しないよう浮き輪を使用して確保し、激励しながら岸まで泳ぎ、浅瀬において到着した消防隊へ要救助者を円滑に引き継いだ功績による。

火災現場における救助活動(賞与)

西成消防署 1部海道指定消火隊

消防司令 野中 修二
消防司令補 西 圭人
消防士長 松本 健
消防士 上坂 将大

令和6年8月25日、西成区の共同住宅で発生した火災現場において、現場到着時、1階の玄関部分から激しく火炎が噴出し、上階へ延焼危険がある状況であった。火元建物の西側に至り、救助隊の検索活動を支援するため、援護注水態勢を確立し、救助隊とともに屋内進入した。救助隊の援護注水及び必要最小限の消火活動を実施し、迅速に共有廊下部分の検索を完了し、濃煙が充満している最奥の部屋の室内検索を実施したところ要救助者1名を発見した。救助隊と連携しながら抱え搬送により要救助者を迅速に屋外へ救出した功績による。

非番日等における火災以外の災害現場での救助活動(賞与)

水上消防署 2部警防担当

消防司令補 阪口 隆司

令和6年8月21日、鳥取県の海岸において遊泳していたところ、沖合約120メートルに流されている要救助者を発見したため、協力者に119番通報及びによる。

非番日等における救急活動(賞与)

住之江消防署 1部警防担当

消防士長 南 聰馬

令和6年9月9日、住之江区において私用車を運転していたところ、共同住宅から女性が墜落するのを目撃したため、車内に常備していたサングラス、マスク及びタオルを携行し、確認に向かうと、

煙が充满している最奥の部屋の室内検索を実施したところ要救助者1名を発見した。消防隊と連携しながら抱え搬送により要救助者を迅速に屋外へ救出した功績による。

共同住宅敷地内に倒れている傷病者を見た。自身の携帯電話で119番通報するとともに、感染防止対策を実施し傷病者の観察を実施した。また、通行人に

対し、協力依頼を実施した。観察の結果意識レベルJCS100、呼吸は浅い頻呼吸であり、頭部から出血があつたため、タオルで止血を行い、用手下顎拳上による気道確保を実施し、到着した救急隊及び警察官に円滑に引き継いだ功績による。

地上に誘導した。これら一連の活動により、要救助者を安全かつ迅速に救出した功績による。

火災現場における救助活動(賞与)

阿倍野消防署 1部阿倍野はしご小隊

消防司令補 永島 一博
消防士長 山本 一歩

(現・北消防署)

火災現場における救助活動(賞与)

阿倍野消防署 1部阿倍野特別救助隊

消防司令補 京地 吉明
消防士長 橋高 弘晃
消防士長 小林 大地
消防士長 山口 晟馬

令和6年9月11日、阿倍野区の共同住宅で発生した火災現場において、出場中に、警防本部からの「要救助者あり。」とい

う無線を傍受したため、先着隊の救助活動を支援することを決定した。現場到着時、1階から激しく火炎が噴出し、2階からは白煙が噴出している状況であった。他隊と調整を行い、既に北側のベランダに架梯されていた三連はしごを使用し、力しながら安全かつ迅速に地上に救出した功績による。

令和6年9月11日、阿倍野区の共同住

宅で発生した火災現場において、現場到着時、1階から激しく火炎が噴出し、2階からは白煙が噴出している状況であつた。2階及び3階の北側のベランダに手

を振っている要救助者を確認したため、

他隊と調整を行い、三連はしご及び折りたたみ式はしごを使用し、要救助者の救出に着手した。北側ベランダに至った後、3名の要救助者を三連はしごを使用した

かかえ救助で他隊と協力しながら安全な地上に救出した。また、4階の居室内にいた要救助者1名に対しても、レスクマスクを装着し、屋内階段を使用し安全な

スカを装着し、屋内階段を使用し安全な無線を傍受したため、先着隊の救助活

動を支援することを決定した。現場到着

時、1階から激しく火炎が噴出し、2階からは白煙が噴出している状況であった。

東住吉消防署 2部矢田指定消火隊

消防司令 矢島 啓司
消防士長 稲澤 容一郎
(現・淀川消防署)

消防士長 高橋 直輝
消防士長 追田 宗大

力しながら安全かつ迅速に地上に救出した功績による。

火災現場における救助活動(賞与)

東住吉消防署 1部東住吉救助隊

消防司令補 森 大輔
(現・平野消防署)

消防士長 河瀬 周作
消防士長 光法 慶
(現・生野消防署)

消防士 山本 空輝

令和6年9月11日、阿倍野区の共同住宅で発生した火災現場において、現場到着時、1階から激しく火炎が噴出し、2階からは白煙が噴出している状況であつた。消防隊の援護注水を受け、1階の南側居室に屋内進入し、検索活動を実施していたところ、屋内進入していない隊員が2階の南側ベランダに要救助者がいることを確認したため、当該ベランダに至り、煙に巻かれていた要救助者を確保し、レスクマスクを装着した。その後、要救助者を三連はしごを使用したかかえ救助

で北側ベランダから他隊と協力しながら安全かつ迅速に地上に救出した功績による。

救助活動(賞与)

鶴見消防署 1部鶴見小型タンク小隊

消防司令 西岡 努
消防士長 秋田 隆利

消防士 松山 周平
消防士 小野 宏輝

令和6年9月19日、鶴見区の路上で発生した救急事案において、現場到着時、

バイスタンダーが傷病者に対し胸骨圧迫を実施しており、傷病者を観察した結果、傷病者がC.P.R.であることを確認したため、直ちにC.P.R.を開始するとともに、除細動パッドを貼付し心電図を解析した。除細動の適応であったため除細動を実施し、C.P.R.を継続した。その後、救急隊が到着したため、C.P.R.を継続しながら搬出協力を実施した。なお、傷病者は救急車内において自己心拍及び自発呼吸が出現した。これら一連の活動により、傷病者の良好な予後に大きく貢献した功績による。

警防活動に付帯する活動(賞与)

警防部司令課 2部指令管制

消防司令補 西山 真吾

令和6年10月28日、住之江区の共同住宅で発生した火災現場において、逃げ場を失いパニックになつてゐる発災号室からの通報者に対して状況を迅速に聴取するとともに、出場中の消防隊に対し、発災号室及び要救助者が3名いることを無線により伝えた。また、通報者に対しベルランダへ移動した後、掃き出し窓を閉鎖し、低い姿勢で待機するよう指示した。通話を切斷することなく、情報を聴取り続け、出場中の消防隊に対し、ベルランダの位置及び構造を無線により伝えるとともに、通報者を落ち着かせ続けた。その結果、3名の要救助者を円滑に消防隊へ引き継いだ功績による。



令和6年度近畿支部消防法令違反是正事例発表会

予防部特別査察隊

はじめに

令和6年度近畿支部消防法令違反是正事例発表会が11月15日、中央区文化センター（神戸市中央区）で開催され、大阪府・兵庫県の各消防本部の査察担当者を中心に、175名が参加しました。

この事例発表会は、（一財）日本消防設備安全センターの協力のもと、毎年全国9消防長会支部ごとに開催されています。消防職員が、消防法令違反に対して是正指導を行った事例などを発表し、全国違反是正支援アドバイザー（以下「アドバイザー」という。）から助言を受けるものです。

事例発表として、豊岡市消防本部（兵庫県）、吹田市消防本部（大阪府）がそれぞれ消防法令違反是正事例を発表し、是正方法などについてアドバイザーと意見交換を行いました。

ここでは、それらの事例発表と、（一社）兵庫県建築士事務所協会副会長の岡田俊彦氏による教育講演の内容を紹介します。

事例発表

店舗併用住宅の敷地内に新築した防火対象物を接続していた違反是正事例（豊岡市消防本部）

豊岡市消防本部から、坂本消防司令補（予防課指導係長）、森垣消防士長（予防課予防係）が、新築により防火対象物が接続されて生じた違反事例について発表しました。

木造3階建て延面積約285.5m²の複合用途防火対象物（物品販売店舗と住宅）と、敷地内に新築した鉄骨造3階建て延面積約640.0m²の物品販売店舗を接続したことにより、屋内消火栓設備をはじめ多くの消防用設備等の未設置や防火管理者の未選任等、ハンドシット両面での消防法令違反となった事例を、建築部局と連携しながら是正させた経緯が報告されました。

■アドバイザーからのコメント

長期未査対象物を減らすことに加え、将来的に状況が怪しくなると思われる対象物については、

データを整理・記録し、担当者が代わっても確実に引



A棟、B棟接続時の概要

延べ面積：942.10m²

用途：4項

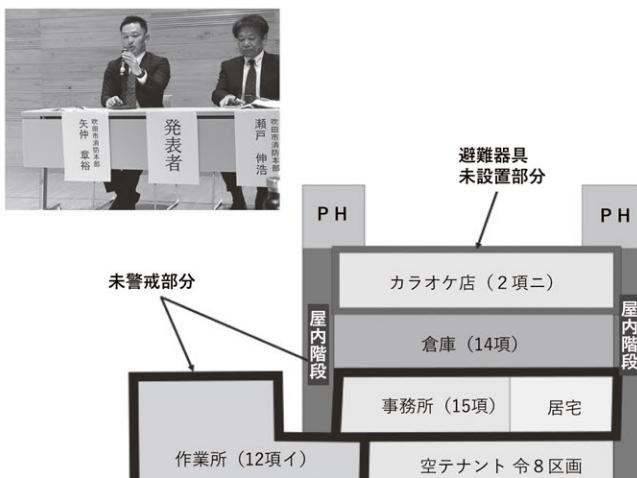
収容人員：112人

無窓階判定：各階とも普通階

豊岡市消防本部による発表

室予防グループ査察広報担当、瀬戸消防司令(南消防署予防司令)が、対応に苦慮しながら取り組んだ違反は正事例について発表しました。

4階にカラオケ店が入居する複合用途防火対象物における自動火災報知設備の未警戒部分の改修、カラオケ店内の感知器変更、避難器具の未設置などに對して指導する中で、避難器具の設置場所、設置方法等について検討を重ねるとともに、あいまいな是正意思を示し続けるなど、一筋縄ではいかない関係者への対応に苦慮した経験が紹介されました。



吹田市消防本部による発表



教育講演を行う岡田氏

教育講演を行う岡田氏
（社）兵庫県建築士事務所協会副会長 岡田俊彦氏

尼崎市消防局に消防吏員として数年間の勤務経験があり、スペースプロ一級建築士事務所の代表・一級建築士として数々の著名な建築物に携わるなど、幅広く活躍されてきた岡田氏。建築基準法の規制緩和と制度によって広がる危険性を、クレバス(氷河や雪渓などに形成された深い割れ目)になぞらえ、親しみある語り口で、自身の吏員時代の立入検査時のエピソードを交えながら講演されました。

建築行政の規制緩和の流れの中で、様々な違反は正につながることを願っています。

■アドバイザーからのコメント

命令該当項目が複数ある場合の命令の発動時期や履行期限についての考え方、消防法令違反がテナント専有部分にある場合の名あて人に對する考え方や、「やるやる」と言うだけで一向に実行しない関係者に対するアプローチの仕方などの助言がありました。

教育講演

建築の危険な隙間―建築基準法規制緩和と制度的な隙間「クレバス」の拡大

（社）兵庫県建築士事務所協会副会長 岡田俊彦氏

おわりに

各消防本部の発表は、いずれも日常業務でよく遭遇し、その対応に苦慮することが多い事例でした。受講後アンケートには、「他本部の違反は正の方法が今後の参考になった」「類似事例への対応がイメージできた」等の声があり、受講者の満足度が高かつたことがうかがえます。

昨今の報道等を見ると、多数の死傷者が発生した火災・事故の後には、責任の所在や行政の権限行使について問われる傾向にあることが分かります。消防職員としては、火災危険を軽減させるため、消防法令違反を適切に指導しそれでも改善が見られない場合は警告、命令等の違反処理により是正させ、行政の姿勢を問われることがないよう努める必要があります。消防を取り巻く環境も複雑多様化する中で、この発表会が一助となり、更なる業務の推進と今後の違反は正につながることを願っています。

危険性が増加しつつある」とやその問題点などについて解説されました。

アニマル環状線

～我が家のおすそ分け～



我が家のアイドル犬、ミニチュアピンシャー通称ミニピンのJOJO（13歳）。超がつくほど弱虫で大の人嫌い。ママよりパパが大好きです。犬を飼い始め、インスタグラムに毎日写真を投稿しだして9年。ファンと称する海外のフォロワーからオーダーメイドで服が送られてきたり、国内から産地の野菜が送られてくるなど、JOJOつながりには驚かされることばかり。今では北は北海道から南は九州までミニピン仲間とのつながりがあり、

イベントへの参加やオフ会などで忙しい生活を送っています。昨年も山梨や東京で開催されたイベントに参加。犬を飼うまでは、こんな仲間との出会いがあるとは夢にも思っていませんでした。犬の服のモデル犬になったり、犬と観光するという企画でテレビ出演のオファーが舞い込み、テレビクルーと一緒に1日口ケに繰り出すなんてこともあります。JOJOのおかげでなかなか出来ない経験をさせてもらってるなあと感謝することばかり。飼い主も還暦を迎えた今、これからもお互い元気に長生きしようと、老犬と互いに刺激を与え合っています。

北消防署 川本 章義



編集後記



表紙のウラ側

昨年は能登半島地震により中止したため、2年ぶりの開催となった消防出初式。会場のATC（住之江区）では約2万人の来場者が見守る中、色鮮やかな一斉放水などにより、なにわの新春を彩りました。

大阪・関西万博開催に伴い万博消防センターが設置されると聞いてから、にわかに気になりだしている「The Firehouse Five Plus Two」（通称「消防5人組」）。1950年代から60年代に米国で活躍し、ウォルト・ディズニー・スタジオに在籍していたディキシーランドスタイルのジャズバンドです。「消防」とは名ばかりのコスプレバンドで、消防器材を手にすることはなかった5人組なのですが、万博会場も一種のテーマパークなわけだし、センターに楽器を持った職員がいてもいいのかなあなんて……。お忙しそうな万博担当デスクを見るにつけ、そんなことが可能になるくらい会場内の平穡が保たれますようにと祈るばかりです。（H）

大阪消防

令和7年2月号 第76巻第2号 通巻第899号

発行

大阪消防清風会

編

大阪市消防局企画部企画課内大阪消防編集部

企画・監修

大阪市消防局

〒550-8566 大阪市西区九条南1-12-54

年間購読料

年間5,280円
(消費税・送本手数料含む)

T E L 06-4393-6036

制作・販売

株式会社サイネックス

F A X 06-4393-5120

Eメール pa0110@city.osaka.lg.jp

※本誌に掲載されている内容の転載、転用を希望される時は、編集部までご連絡ください。

消防のプロ目線で この住宅用火災警報器を おすすめします



もう少し早く火災に気づいていれば…

焼けが少しなのに一酸化炭素(CO)のせいで
避難できなかつた…

住警器が設置されているのに、なぜか鳴らなかつた…



住宅用火災警報器の設置義務化から15年以上が経過しましたが、
依然として火災で尊い命が失われています。
交換するなら、より安全な「一酸化炭素検知機能付き」をおすすめしま
す！ **「一秒でも早く知り、早く避難すること」**

これが火災避難の原則です

いち早く火災をおしらせ

- ▶ 目に見える煙より先に一酸化炭素(CO)が発生している場合があります。
- ▶ わずかでも一酸化炭素(CO)を吸引すると避難行動を妨げます。

布団にタバコの火が落ちた火災を想定した実験では、一酸化炭素検知機能付きの火災警報器が約20分早く注意報を発しました。

〈一酸化炭素検知機能付きの火災警報器が一酸化炭素注意報を発報〉

〈煙センサのみの火災警報器が火災警報を発報〉



※ 新コスモス電機実験データによる

火災の死者の7割は高齢者で、原因の5割以上は逃げ遅れです。
避難行動が緩慢な高齢者には特にこの住警器をおすすめします。

CO反応式の型式承認品

プラスオは、一酸化炭素を検知すると煙センサの感度を約2倍に高める機能(CO反応式)で、日本で初めて総務大臣の型式承認を取得しています。

熱中症予防にも！

一酸化炭素検知機能付き火災警報器

 PLUSCO
プラスオ



商品の詳細は
こちら



お求め・お問合せ：大阪消防振興協会
〒550-0002 大阪市西区江戸堀1-24-18
☎：06-6459-1456
URL：<https://osssk-bousaishop.ocnk.net/>



←QRコードからもお求めできます。



一般財団法人 大阪消防振興協会

春の火災予防運動

令和7年3月1日~7日

図画作者
大阪市立桑津小学校 6年 岡本 心菜さん
本作品は貼絵で作製されています



言うたやん 燃えたら消える 思い出も

令和6年度大阪市防火標語作者 増井 邦光さん



大阪市消防局



鳥よしグループ

ご宴会から二次会まで おまかせ下さい!

大阪ミナミなら

都心のご宴会処 鳥よし本店

電話 (06) 6643-1230

大阪市中央区千日前 2-7-16
千日前交番裏 30m飲食迎会、同窓会他
各種ご宴会承ります!

大阪キタなら

ご晩酌・
ご宴会処 鳥よし肴屋

電話 (06) 6365-0010

大阪市北区曾根崎 2-1-9
梅新お初天神(雷天神社)
正門出て左へ30m三次会
なら…

グラウンドラウンジ
ミス大阪 電話 (06) 6643-1210
ヤングラウンジ
ザ・フレッシュ 電話 (06) 6644-1313

ナイトラウンジ
ミスパール 電話 (06) 6643-1220
ミスパール
昼ラウンジ 電話 (06) 6643-1220



鳥よしグループ

®

本社

大阪興業株式会社
鳥よし共栄株式会社〒542-0074 大阪市中央区千日前 2-7-16
電話 (06) 6643-2233・6644-1044